



みんなで一緒に  
環境について  
話し合ってみよう。  
マイ容器、マイカップ、  
フードロス削減、  
お店がしている  
エコへの取り組みは？  
取材に出かけて、  
おはなしを聞きながら  
ジブンたちの  
まちのことを  
じっくり考える  
フィールドワークへ  
さあ、出発！

ちとせのお店で  
おはなしを聞いてみよう！

こどもワーク  
千歳のエコ事業者に  
取材してみよう！

～どんなふうに「環境」に配慮しているの？～

11月20日(日) 13:00 ~ 16:00

集合場所：千歳公民館長都開拓分館（千歳市北陽8丁目13-11）

取材場所（北陽、勇舞周辺にて行います）

定員：小学生 20人

料金：無料

<https://chitoseco.com>



まち  
学ばさる!/?プロジェクト

かんきょう  
環境とちとせのまちのあいた探し

「どうして？」を考えながら、質問する



小さなことをみんなでしたら？  
ジブンゴトの、アクションを探そう

地域のお店を  
取材しながら  
「環境」を学ぶ

「ちきゅうおんだんか」や  
「きこうへんどう」を  
なんとかしなきゃ！と  
いうけれど身近な生活からは  
どんなことをすればいいの？



チトセコ

# 1 ROOM

ちとせ野菜の



スープとサラダ



われたり、土がついている  
「きかくがいやさい」のにんじんさん  
われているのは、育つときに石が  
あたったりするからなんだって。



バスぎのコンニャクスープがおいしかった。  
セブイレアのいみつきちのなかに、おがしがいっぱいあった。  
キキヤさんのキキヤがおいしかった。

「おいしい」を  
五感で感じて  
味わっちゃおう！  
食と循環、廃棄の  
サイクルを  
工夫している  
地域の大人が、先生に。





- ・食べきれなかったものはどうしてるの？
- ・節電はお店ではどうやっているの？
- ・エコの輪ってどうやって広げているの？

▲ ロスになってしまうケーキのスポンジが、おいしいタルトに変身！  
ストーリーをより深く知ることで「お菓子の味わいも変わってくる」



こどもたちからの  
鋭い質問にも丁寧に  
答えていただき、  
身近なお店の取り組みを  
知るきっかけになりました。



のこったもの  
をほかの  
ほういんに  
つけおえて  
つくるとい  
うエ  
コをしてい  
ました。

▲ くりかえしつかえる「みつろうラップ」



「数年前までは、僕個人は、エコを考えてなかったんです。」

「ここ、入っているの？」

はじめて入る、バッグヤードにドキドキ。

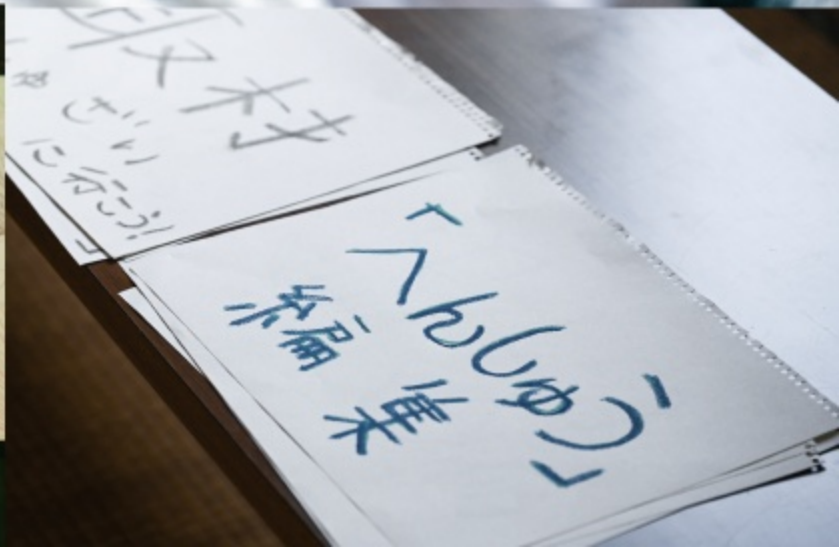
素直な気持ちを率直に伝えてくれるコンビニオーナーさんの話に  
メモを取る子どもたちの真剣なまなざしが注がれます。

フードロスや節電の取り組みや、

エコをやらなきゃと思ったきっかけをお聞きしました。



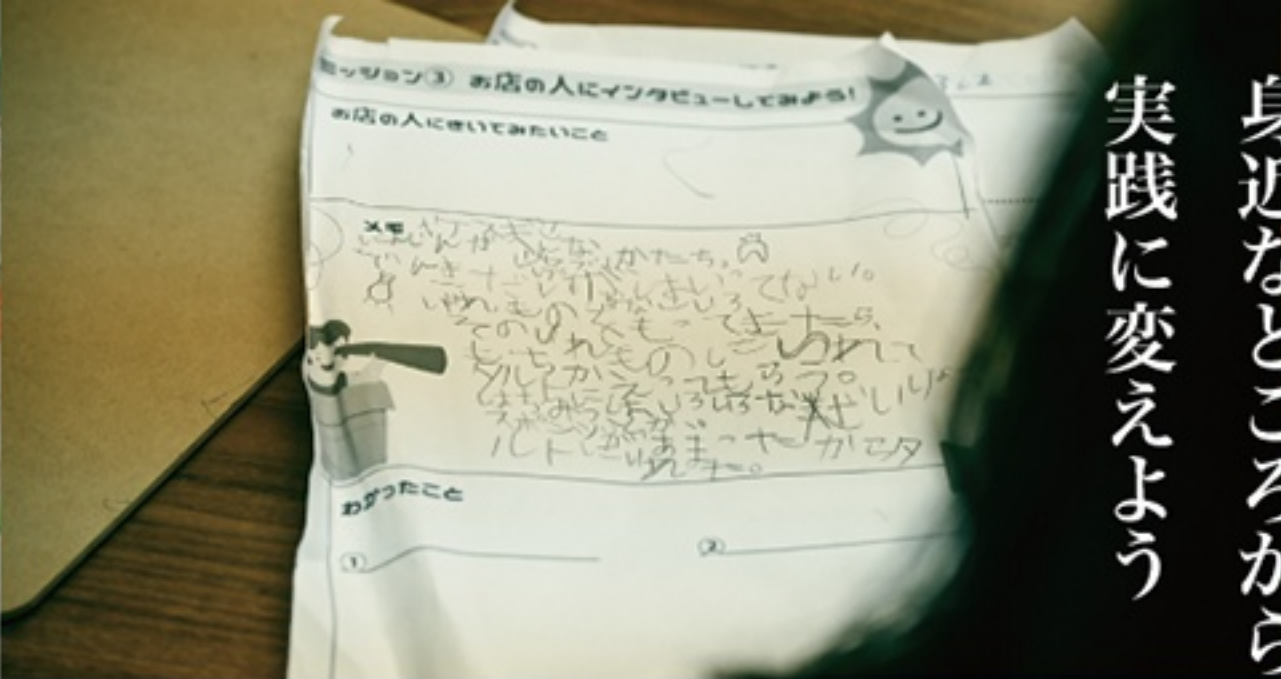
新聞記者になつたみたいと  
取材をしながら感じたことを  
絵と文章でまとめてみるよ



1R00mでは、すすてるごみも少なくなっている  
というところがわかりました。コーヒーのかすも使って、消臭さ  
いを作りに使ったり、オシャレに使っていることで、ごみも少な  
くしているらしいです。閉店時間前位になると料理  
のゴミもふやしたり、無バ料であけるなどの工夫も  
いるらしいです。

セブンイレブンは、うららに入ってお話を聞きました。  
6年位前はそこまで重ようししてなかったよう  
ですが、3年前から入る良品ロスかはやってきて、  
たいさくもしてきたらしいです。おびギを  
いなかたけれど、今ではおびギをしたり、手前  
から商品を取るようになり、よひか  
大人の方はわかるかもしれないです。けねど、  
より明かるとかたえうです。でも、  
だていき、たどりのものはLEDに  
うことだ、たて、つです。そして、  
わているそうです。

NANAARTOでは、ケーキのスポンジ  
うさせて、くだいた物をタルトに入  
クサクする人良かんもあり、  
けることになった。スポンジが  
ることもあった。スポンジが  
かき見てみた。スポンジが  
考えたら、この考えが、  
子においしいけれど、  
感かまして、うららにおい  
かたえうです。



「気候変動や環境課題」への取り組みを  
遠い国の出来事じゃなくて  
身近なところから学び、  
実践に変えよう

